

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2012年7月18日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪市中央区久太郎町2-4-31 クラボウ本社ビル4F	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 取締役社長 小谷 一美

環境マネジメントシステムの名称	環境目標（独自のシステム）
適用範囲	宇治工場、水戸工場、大阪本社、東京支店
導入年月日	2006年 8月11日
認証番号	
基本方針	<ol style="list-style-type: none"> 1、環境関連法規、規則等の遵守 <ul style="list-style-type: none"> ・自主管理基準を設定し環境保全活動を推進する 2、環境負荷の低減 <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した製品の開発に努める ・省資源、省エネルギーを推進する ・廃棄物の抑制、減量化、再資源化に努める 3、地域環境との共生 <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会の環境保全活動に積極的に参加する ・地域社会への情報開示に努める
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ol style="list-style-type: none"> 1、CO2排出量の削減（2009年度比2%削減） 2、再資源化率の向上（再資源化率98%以上の維持） 3、対象品目のグリーン製品購入率を99%以上にする 4、コピー用紙使用量の削減（2009年度比3%削減） 5、ゼロエミッションの達成・維持
目標を達成するための取組の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1、不使用時の消灯及びパソコン電源オフ 2、室温の適正管理 3、省エネ対策の実施（インバータ化、照明LED化及び高効率化） 4、一般廃棄物の分別による再資源化の向上 5、裏面紙使用、プロジェクター使用によるコピー用紙使用量削減 6、電子記録化の推進
目標を達成するための取組の進捗状況	<ol style="list-style-type: none"> 1、スイッチ類への区分表示（注意喚起文貼付） 2、季節別設定温度の表示 3、インバータ化検討中（給排気ファン） 4、収集業者との折衝により再資源化対象品目の拡大を実施 5、会議等ではプロジェクターを使用しペーパーレス会議を推進中 6、パソコンのネットワーク化を行いデータベース管理を実施。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	ほぼ計画通りに取り組み中ではある。廃棄物削減において対応遅れがあったが、平成23年度にてかなりの改善ができた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況については、1年に1回確認を行っており問題も無い。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則として毎年検討しているが、平成22年度に現行の目標及び取組において一定の成果が見られたことから、平成23年度も同一のシステムにより運用した。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。